



全国学調(3年)、新入生テスト(1年)の結果

令和6年度の全国学力・学習状況調査(中学3年生対象・4月実施)の結果が公表されました。今年度は、国語と数学の2教科を実施。本校、県、全国の結果は下表のとおりです。

国語、数学とも県平均を上回るという結果でした。全国と比べても、同じか上回っています。特に数学は、**新入生テストで県平均より5ポイントも低かったのですが、3年生までに県平均より5ポイントも高くなりました。**

| 教科 | 平均正答率 | | |
|----|-------|-----|----|
| | 湯口中 | 岩手県 | 全国 |
| 国語 | 60 | 57 | 58 |
| 数学 | 53 | 48 | 53 |

本校としては、生徒の総合的な力を高められるよう上記教科以外も含め、全ての教育活動を通して生徒の学力保障に取り組んでまいります。

また、県教委による新入生テスト(中学1年対象・4月実施)の結果も出ました。

下表の通り、県平均を大きく下回る結果となっています。**小学校で習う範囲において、どの既習事項が抜けているのか、どの学習が不足しているのか、そもそも意味が分からない部分があるのか等、中学校では基礎的な知識・技能をまずは少しずつ確認する方向で授業を進め、課題を1つ1つ地道にクリアしていかなければなりません。**

| 教科 | 平均正答率 | | |
|----|-------|-----|----|
| | 湯口中 | 岩手県 | 県比 |
| 国語 | 52 | 59 | -7 |
| 数学 | 40 | 48 | -8 |

<県と比較かなり低い領域・観点>

- ・国語は、「話すこと・聞くこと」
- ・数学は、「知識・技能」(分数や割り算、小数点の計算)、「変化と関係」(つまり比例と反比例)

研究主題

協働して学びを深め、主体的に学校生活を送る生徒の育成

副題

~自己存在感の感受と自己決定の場の提供を意識した教育活動の工夫~

3年全国学調の生徒質問紙調査結果

※数字は、全体に占める積極肯定の生徒の割合

| | 質問項目 | 湯口中 | 岩手県 | 全国 |
|------------------|--------------------------------------|-----------|------|------|
| 研究主題 (夢) | 将来の夢や目標を持っていますか | 50.0 | 38.2 | 36.1 |
| 研究主題 (主体的な態度) | 自分で考え、自分から取り組んでいますか | 20.8 | 30.7 | 27.2 |
| 研究主題 (協働的な学び) | 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか | 25.0 | 40.2 | 36.4 |
| 副題 (自己肯定感) | 自分にはよいところがあると思いますか | 37.5 | 37.8 | 30.4 |
| 副題 (自己有用感) | 人が困っているときは、進んで助けていますか | 41.7 | 45.9 | 38.3 |
| 副題 (共感的人間関係) | お互いに助け合ったり、お互いの良さを認め合ったりできる学級だと思いますか | R6は調査項目なし | | |
| 副題 (安心・安全な風土) | いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか | 95.8 | 80.7 | 77.5 |

生徒指導の4つのポイント

※主体的な態度、協働的な学びに関する項目が県平均よりも低い結果となりました。今後の研究活動や授業でさらに意識していかなければなりません。上記項目はアンケートの一例です。この他にも様々な視点で、日頃のお子様の学習・生活状況等についてご家庭で話題にいただければ幸いです。